

鉄筋挿入工の管理基準等の一部改定について

2. 鉄筋挿入工

(1) 段階確認

段階確認及び施工状況把握一覧表を一部改定する。

種別	仕様書番号		
	確認等留意項目	確認時期	確認の程度
鉄筋挿入工	砂防 : 4-3-8-6 に準ずる 道路 : 6-1-4-5 に準ずる 治山 : 8-3-10-1~2 に準ずる		
鉄筋挿入工	<ul style="list-style-type: none"> ・削孔位置、方向、深度、配列、角度については事前に協議し把握。 ・ポーリング検尺は、ロッド引き抜き検尺又は検尺棒で確認。 ・材料確認（品質・規格）と、その材料を適切使用確認。 ・契約設計分類毎に、土（岩）質・地質境界を確認。 ・有効緊張力の確認。 ・グラウンドアンカーは定着部の掘削ゆるみと設計付着力の関係を確認 		一般 : <u>10%</u> 以上かつ <u>最少 10本以上</u> / 1 構造物 重点 : <u>20%</u> 以上かつ <u>最少 20本以上</u> / 1 構造物

(2) 出来形管理基準及び規格値

出来形管理基準及び規格値を一部改定する。

編	章	節	条	枝番	工種	測定項目	規格値	測定基準	測定箇所	摘要
4	3	8	6	2	鉄筋挿入工	削孔深さ ℓ	設計値以上	全数		
						せん孔方向 θ	± 4 度	(任意仮設は除く)		

(4) 写真管理基準

表—3 写真管理基準

第1 一般土木工事の部

6 出来形管理写真撮影箇所一覧表を一部改定する。

編	章	節	条	枝番	工 種	写真管理項目		摘 要
						撮影項目	撮影頻度[時期]	
4 砂防編	3 斜面対策	8 抑止杭・アンカー工	6 7	2	鉄筋挿入工	削孔深さ <hr/> せん孔方向	<u>30%以上かつ</u> <u>最少 15 本以上</u>	

3. 適用

平成23年10月6日以降の契約工事に適用する。